

グローバルコーポレートカンパニー

Global Corporate Company

グローバルなネットワークと、銀行・信託・証券
横断での継ぎ目のない金融ソリューションの提
供により、お客さまの事業展開をグローバルに
支える戦略的パートナーを目指します。

米州

欧州

東アジア

アジア・オセアニア



グローバルコーポレート
カンパニー長
永峰 宏司

基本方針

成長著しいアジア経済圏における充実したネットワークと肥沃な米国資本市場におけるプレゼンスを梃子に、各地域のお客さまに〈みずほ〉グループの総合的な金融ソリューションを提供し、お客さまの事業展開をグローバルに支える戦略的パートナーを目指します。

海外規制環境や外貨調達等といった今後の制約要因を念頭におきつつ、持続的な成長を可能にする安定性と収益性の高い事業ポートフォリオを構築し、新型コロナウイルス感染拡大収束後の商流の変化や業界再編等のビジネス機会を着実に取り込むとともに、お客さまに充実した金融サービスを提供していきます。

取り巻く環境と課題認識

世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う需要の消失と実体経済の悪化により、未曾有の危機に直面しています。一方、各国政府や中央銀行の対策も奏功し、金融システムの安定性は維持されている状況です。当カンパニーは、適切なリスクテイクによる金融仲介機能の発揮により、お客さまと経済を支えています。

また、海外規制対応コストの増加や外貨流動性管理等、従来より認識している構造的課題への対応の重要性は薄れることはありません。現行事業基盤の強化による収益力の底上げ、コスト構造改革、選択と集中を意識した事業ポートフォリオの最適化といった取り組みを、歩みを止めることなく推進していきます。

業績の推移

2019年度は海外日系の大型ファイナンスの捕捉等、各地域のお客さまの金融ニーズを着実に捕捉し、資金益が堅調に推移したほか、米国資本市場ビジネスの取り込みやトランザクションバンキング増強により非金利収益も伸長しました。また、コストコントロー

ルを徹底した結果、業務粗利益・業務純益ともに計画を達成しました。今後も重点戦略を着実に実行することにより、5カ年経営計画の達成を目指します。

(グループ合算、管理会計、概数、単位:億円)

	2018年度	2019年度		2020年度
	実績	実績	(前年比)	計画
業務粗利益	4,002	4,178	175	3,840
業務純益	1,692	1,787	95	1,280

※1. 業務粗利益、業務純益にはETF関係損益等を含む

※2. 実績は2019年度管理会計ルール、計画は2020年度管理会計ルールによる概数

重点戦略

■ 現行事業の強化

〈みずほ〉のグローバルなネットワークを梃子に、海外で事業を展開する日系企業のお客さまへのコンサルティング提供、および安定したクレジットを持ち、付帯取引獲得機会のある世界約300の優良企業グループのお客さまに対して経営資源を集中させる

関連するSDGs



Global300戦略を通して、安定的な収益基盤を構築してきました。今後もこれらの現行事業基盤の強化により、アップサイド収益を追求します。

■ 新たな事業領域の拡大

アジアにおけるトランザクションバンキングの高度化、米資本市場における取引深化に注力していきます。新型肺炎に伴うサプライチェーンの変化を捉え、高い経済成長率を誇るアジアの資金フローを捕捉することで、トランザクションバンキング収益の拡大を図

関連するSDGs



ります。

また、米国資本市場でのDCMビジネスを中心とした強みを梃子に、顧客基盤の拡大とプロダクツの拡充を通して、非金利収益を増加させていきます。

■ 構造課題への取り組み

海外規制環境や外貨調達等といった制約要因を鑑み、経営資源を収益性が芳しくない分野から新たな事業領域や高採算事業へシフトすることで、事業ポートフォリオの質を高めていきます。

また、コスト構造改革への取り組みとして、業務集約やテクノロ

ジー活用による業務効率化等により海外経費を最適化していくとともに、パンデミック等の緊急時においても安定した金融サービスを提供できる体制を一層強化していきます。

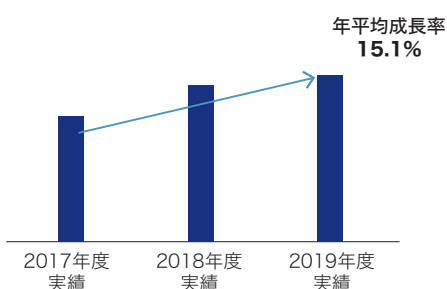
■ リーグテーブル

	2017年度	2018年度	2019年度
米州DCM ※1	10位	8位	10位
(除く米銀)	(4位)	(2位)	(4位)
米州LCM ※2	10位	7位	7位
(除く米銀)	(3位)	(2位)	(3位)

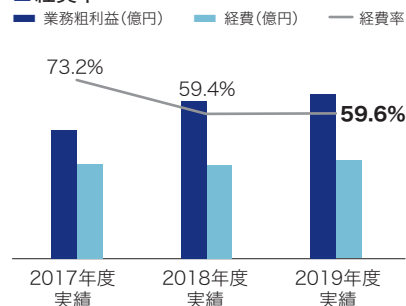
※1. 投資適格の企業が発行する債券、ブックランナーベース (出所) Dealogic

※2. 投資適格の企業が発行するローン、ブックランナーベース (出所) Refinitive

■ トランザクションバンキング



■ 経費率



※ 2019年度管理会計ルール

TOPICS Global300戦略の成果

〈みずほ〉は金融コンサルティング力を発揮し、中央アメリカの準国営企業に対し、主力金融機関として当地域最大規模のシンジケートローン組成と債券引受を行いました。

本件は、非日系企業へのフォーカス戦略を導入し、トップリレーションを含め、着実にお客さまとの取引関係を深めてきたGlobal300戦略の成果であり、今後もグローバルプレーヤーとしての一層の地位向上を目指します。



TOPICS ESGへの取り組み

〈みずほ〉は、タイの企業が調達を計画する「サステナビリティ・リンク・ニンジャローン」のアレンジャーに単独で就任し、Facility Agreement契約を締結しました。本件は、日本を除くアジアで初めてニンジャローンにESGへの取り組みを評価する仕組みを取り入れた案件です。今後もESGを推進する企業への助言や資金調達支援をはじめ、多様なソリューションの提供に積極的に取り組んでいきます。

